

市報

# とさがまち

平成3年

5/10

415号

発行/十日町市役所 〒948 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL 0257-57-3111  
編集/総務課文書広報係(毎月10日発行)

■十日町市の面積212.77km<sup>2</sup> ■人口(4月末日現在)46,335人(前月比-5) 男22,784人(+1) 女23,551人(-6) ■世帯数12,533(+87)

## 山菜取りが 真っ盛り

桜前線も過ぎ去り、妻有の山々はぶなの新緑がまぶしい季節となりました。雪どけを待ちかねていた山菜取りが今、山を駆け回っています。鉢のお母さん方も朝早くから山に出かけ、たくさんの山菜を取って下ごしらえに精を出していました。

# 5万市民の代弁者…新議員に聞く

# 21世紀へのまちづくり

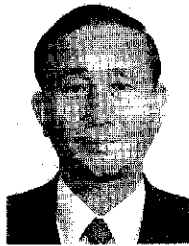
二十六人の新議員の皆さんに、二十一世紀へ向けてのまちづくりについて、取り組むべき課題や抱負をお聞きしました。

(敬称略)



尾身 孝昭  
(高山 4・38歳)

訴えてきましたことの実現に向けて、市民の声をお聞きし具体的なたちにする事が出来る様努力致します。元気な十日町をつくる為には、まず魅力ある議会づくりからと考えます。



高橋 平八  
(上 町・56歳)

地域活性化の最大の対策としてリゾートの推進がある。北越北線スーパー特急の開通、駅周辺の開発、大沢トンネルの早期開削など全てリゾートに掛かる問題です。実現に努力致します。



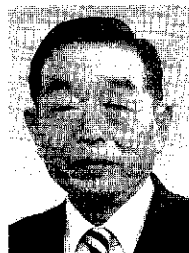
河野辺久美子  
(上新田 4・52歳)

愛と勇気と行動力をもって、明るく住みやすい地域づくりのため頑張ります。皆様方のご意見をお聴きし、柔軟な姿勢で方向を定め、市政に反映させていきます。



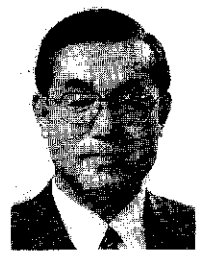
村山 耕司  
(川治上町2・47歳)

地場産業の振興をはかり、リゾートの成功で、若者の定着、市民生活の活性化。高齢化時代の生きがいある福祉行政の推進。克雪利雪環境整備。道路網の整備。ふる里創りに、努力致します。



齋木 実  
(落之水・60歳)

今日までの経験を生かし、国県市道の改良促進と克雪対策を進めます。また、産業の振興と雇用対策を進め活力ある市づくりに努め、教育・福祉問題についても真剣に取り組みます。



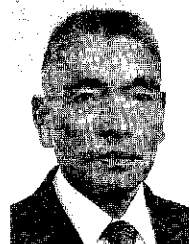
小川 元一  
(五軒新田・53歳)

過疎化高齢化が進み、環境汚染が危惧される中、二十一世紀地方自治創造として、平和と福祉「住みよい環境、社会づくり」を目指し、市政発展と市民生活向上のため精一杯頑張ります。



飯塚 洲司  
(水沢市ノ沢・63歳)

課題はリゾートの成功。抱負は活力ある市民生活実現。現況の経済構造では人口増も自主財源拡大も望めない。新たな産業導入で賃金高揚と既存産業の刺激で経済原理原則の活用を図る。



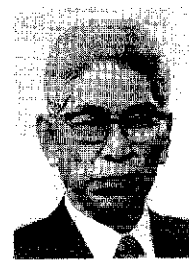
村山 隆太郎  
(西浦町東・60歳)

環境問題で特にゴミ処理問題。今後の高齢化社会に対する老人健康管理施策の向上。身体障害者に対する政策改善。スパイクタイヤ使用禁止による道路行政の改革と道路構造の見直しなど。



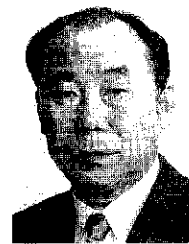
尾身 隆一  
(中 平・38歳)

自民党政府の中央直結が十日町の産業を停滞させ住民負担を強め十六億円の基金を貯めこみました。私は基金の一部を取りくずし住民負担の軽減や中学校給食の実現に取組んでいきたい。



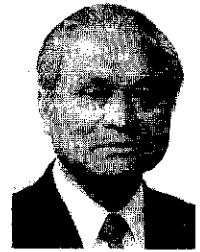
石沢 正二郎  
(土市 1・66歳)

①リゾート開発の早期実現のため、努力します。  
②障害者の働く場、生活の場をつくり、一般者と共に生活できる「福祉都市づくり」に努力します。



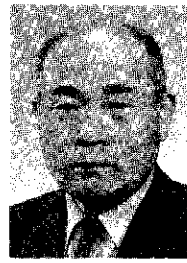
水野 寛男  
(川治下町 1・59歳)

'90年代前半の行政課題は山積している。若さと活気ある街にするには、産業の振興で経済基盤の安定と克雪利雪で、雪国に愛着をもたせることが必要。福祉行政の推進は益々重要になる。



庭野 耕策 (新座3・68歳)

リゾート開発と関連する母都市の整備や道路網の早期完成。北越北線の新駅舎に飯山線も高架乗入れできるよう実現を期したい。これが都市計画を基本とした新しい十日町の姿であると思う。



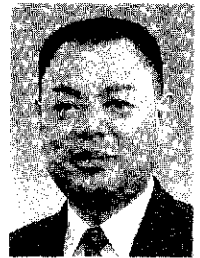
佐藤 一男 (新光寺・64歳)

①自然と調和のとれたリゾートの推進②まちづくり特別補助事業の推進③生産基盤生活基盤の整備④文化施設の充実⑤障害者福祉施設、特養ホームの充実⑥農業織物業の振興に努力します。



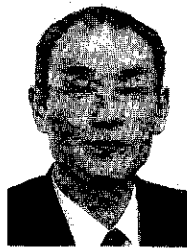
宮沢 健一 (小黒沢・61歳)

①リゾート計画の推進  
②総合農政の推進  
③道路交通網の整備  
④福祉の向上と生活環境の改善  
⑤経験を生かして努力します。



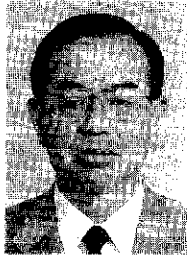
大島 清松 (丸山町・48歳)

豊かな自然に恵まれた歴史と文化の街十日町市は今、二十一世紀の発展に向けた基盤作りの時です。豊かさと安心、ぬくもりの市政実現を目指し、これからも精一杯努力いたします。



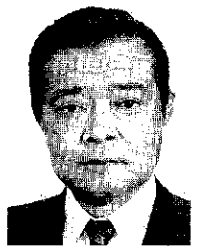
庭野 重信 (西寺町・60歳)

市政に愛を胸に、誠実、公正、実行を信念に、田園文化都市の推進、地域と人が共存するリゾート開発、農政問題、地場産業及び地域の活性化により、豊かで活力ある十日町をつくりたい。



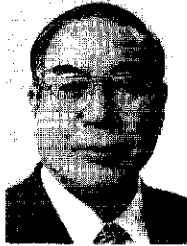
水落 明 (妻有町西1・2・50歳)

十日町市政に今農業問題、ゴミ問題、高齢化社会のライフワーク等の諸問題をはじめ、地域産業振興と自然と文化が調和し、生活者がゆとりと潤いのある豊かな十日町を目指し推進します。



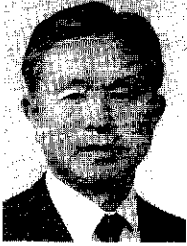
西川 勝雄 (四日町2・53歳)

十日町市が発展していくためには、リゾートの成否にかかっている。住みよい地域づくりのため、心と心を結ぶ思いやりの市政実現を目指し八年間の経験を生かし努力をいたします。



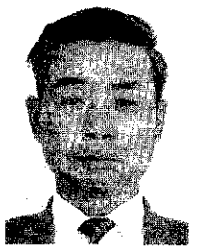
半間 正 (高田町2・60歳)

市民の憩える場、通年型の観光施設になるようなりリゾートと連動した公園を市内につくるとや嫁婚不足の問題と企業や学園の誘致運動、生涯教育の環境整備に積極的に取り組むたい。



大島 廣栄 (蔵平・57歳)

①市民の暮らし、福祉、教育を最優先する市政に。  
②全中学校に学校給食の実現。  
③高い国保料の引き下げを。  
④市道除雪費の無料化の実現。  
⑤障害者の施策と世帯への援助。



高橋 秀雄 (城之古1・59歳)

①高速道路建設に努力する。  
②あぜ道から見た農業振興。  
③良質地下水の確保。  
④市民のためのリゾート開発。  
⑤社会福祉行政の見直し。



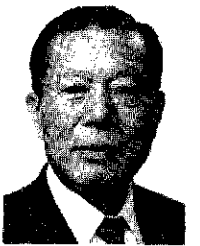
庭野 誠助 (田中町本通り・64歳)

若者が定着できる産業おこしと教養高揚に役立つ施設の整った公館建設を望みます。産業廃棄物、ゴミ焼却処理と余熱利用を考えるほか、火葬場の位置、内容施設を充分研究せねばならぬ。



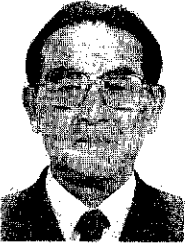
丸山 喜平 (吉田山谷・68歳)

十日町市の発展はリゾート、駅西開発、北越急行等二十一世紀への基礎作りの年です。行政も議会もお互いの立場に立って方向を誤らない施策の推進に最善の努力と協力を考えています。



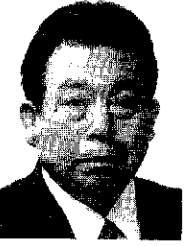
小林 辰雄 (田中町本通り・62歳)

十日町大橋、北越急行、駅東西整備、当間リゾート等これらにいかに対処するか、十日町は二十一世紀に向けて大きな岐路に立っている。そのための基盤づくりを全力をつくしたい。



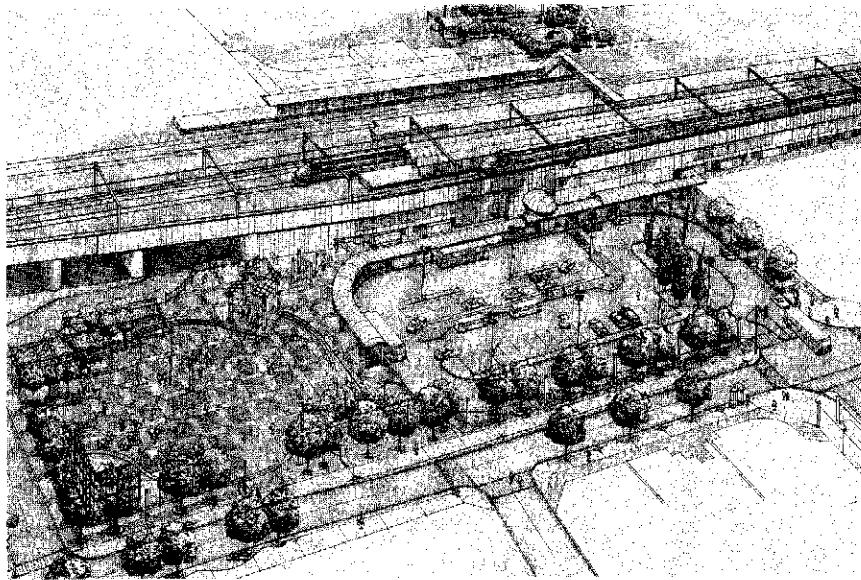
西野 政男 (島・66歳)

自然の春は太陽が呼ぶ、しかし社会の春は人が創る以外にない。二十一世紀に向けて市民のために、実行し理解される政策の実現のため、市民の「参加と対話」を基本に努力したい。



野上 和男 (高島1・60歳)

多様化する市民要望にこたえるため、新しい知識の習得と調和のとれた街作りに努めます。特に恵まれない山間地の人が、将来に希望を持てる政策実現のため行政とのパイプ役に徹します。



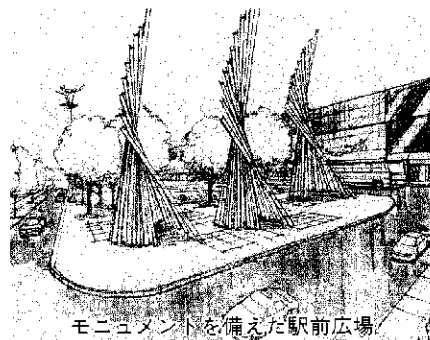
十日町駅西口広場整備計画

# 北越北線の駅前広場整備計画等がまとまる

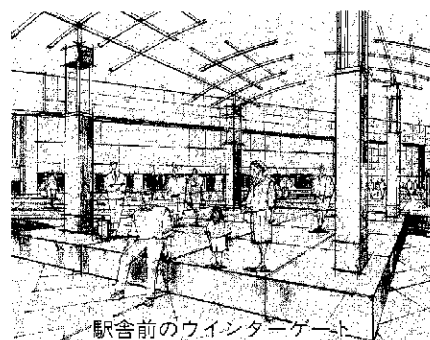
平成八年春  
の開業を  
目指して

北越北線は、平成3年度の子算も昨年度と同様、地方鉄道新線建設事業（A B線）に52億円、高規格化事業に40億円配分されました。平成8年春の開業を目指して、今十日町駅周辺の高架工事などが着手されています。また、十日町駅、新座駅、津池駅（美佐島駅）の駅前広場の検討も進められてきました。十日町の自然や特色をふんだんに生かした駅前広場の基本計画等（デザイン計画）がこのほどまとまりました。

その主な概要をお知らせします。



モニュメントを備えた駅前広場



駅舎前のウインターゲート

## 十日町駅西口広場

自然・文化・都市を  
つなぐ活性化の拠点

「ミナル像とともに活性化の拠点とする計画です。」

十日町駅西口広場は、平成三年度から七年度までの五年間で事業を実施する予定となっています。

近年は、都市間競争がますます激しくなり、十日町市の顔とも言える駅前広場についても、他の都市に見られないものを造る必要があります。

また、十日町駅は高速化された鉄道により、首都圏や北陸地方と十日町地域や当間高原リゾートを結び、まちの自然・文化・都市をつなぐ活性化の拠点とします。

ければなりません。

木をふんだんに使い

自然と暖かさを演出

駅前広場は、人々の心をひきつけて市民や来客者に注目される「心のランドマーク（目印・象徴）」となるような、環境づくりをテーマとしました。

木をふんだんに使い、緑と水に囲まれ、照明で夜を演出し、床に特色をもたせた広場を整備します。そして、市民が憩いの場として休息できる二十一世紀の夕

舗装は街並みやにぎわいを醸し出す舞台

もう一つの特色は、フロアー（床・舗装）があります。フロアーは、街並みや人々のにぎわいを醸し出す重要な舞台です。

そのため、素材は柔らかな肌ざわりをもったもので、時代とともに味わい深くなるものとし、色は落ち着いたさりげないもので、自然の石やせり器質タイルを利用することとしています。

また、イタリアの斑石を使用した、石畳の広場を演出したいとも考えています。



# 新座駅前広場

## 新座地域の利便性を 高める交通の拠点を

新座駅前広場は、平成元年度に県の補助事業により一、一七五平方メートルを取得しました。

現在は、北越北線建設工事のため、請負業者に貸し付けていますが、平成五年度から駅前広場の造成工事に着手する計画です。

駅前広場の整備は、子どもやお年寄りが利用しやすい

く、地域の交通の拠点としての機能をもたせた広場づくりを予定しています。そして、施設は駐車場、駐輪場、修景施設を設置する計画です。

新座駅は、赤倉トンネルの出口で、都市計画道路新座線に直結する位置となります。北越北線の十二の駅のうち六日町・十日町駅に

次いで駅周辺の人口が多い駅となり、湯沢・首都圏方面や直江津・北陸方面への利用が多くなるものと期待されています。

しかし、新座駅には駅舎は建設されず、約七十メートルだけの停車駅となります。また、高速列車が止まらないため、乗り換えが必要となります。

となるコミュニティセンターを設置します。建物の周囲には、雨や雪をよけるためのシェルター（回廊）と、中央部にイベント広場を設け、催し物会場として活用します。シェルター前面には、駅利用者や施設利用者が憩い休息できる、池や芝生などの公園緑地を整備します。

# 津池駅（美佐島駅）

## 美佐島地域の新しい コミュニティの拠点

津池駅（美佐島駅）は、北越北線の停車駅としては唯一の地下駅です。地下約十三メートルのところにホームが設置され、地上には美佐島地域の玄関口として、また地域の皆さんが集い、語り

合う新しいコミュニティづくりの拠点となるような駅前広場の整備を行います。広場総面積は、二、八〇〇平方メートル、事業費約八、八〇〇万円を予定しています。

建物は、豊かな自然の緑と調和するように、雪国の古くからある大屋根民家風の建物を建築します。

内部は大きく二つに分かれ、地下駅への連絡通路、待合室、特産品の展示、美佐島地域や十日町市全体の観光案内を行うインフォメーションセンターと地域の皆さんの集いの場



津池駅（美佐島駅）周辺整備計画

の緑と調和するように、雪国の古くからある大屋根民家風の建物を建築します。

内部は大きく二つに分かれ、地下駅への連絡通路、待合室、特産品の展示、美佐島地域や十日町市全体の観光案内を行うインフォメーションセンターと地域の皆さんの集いの場

## 平成三年度の 建設工事予定

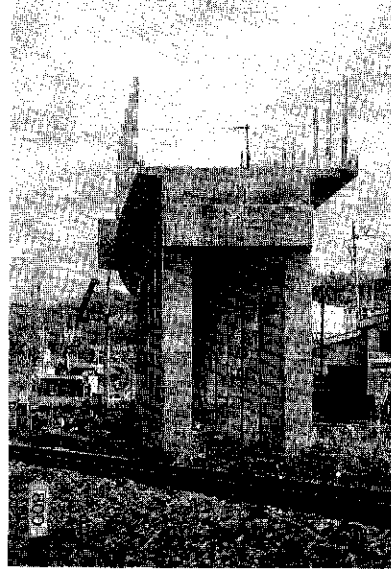
平成三年度の予算配分は、高規格化事業を含めて九十二億円となっています。

そのうち、十日町市内の工事は、十日町駅構内の高架ホームとそれに接続する高架橋工事、薬師トンネルの路盤工事、津池駅周辺の変電所工事、六日町・十日

町間のレール敷設工事、そして、引き続き防音壁工事等が行われます。

今年度は、十日町駅構内の高架ホームの工事が本格的に着手され、北越北線がより身近に感じられ、平成八年の開業が待ち望まれることと思えます。

市内の北越北線沿線の各所で工事に着手されますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。



順調に進む高架橋工事

## 平成四年秋から 試験車両走行

北越北線は、地方鉄道の免許を得て、時速一六〇キロのスーパー特急が走ることになりました。

しかし、在来線では現在時速一三〇キロが最高速度となっているため、新しい列車を開発しなければなりません。

そのため、六日町から十日町の間で平成四年の秋から、鉄道総合研究所やJR東日本旅客鉄道、鉄道建設公団等で実験走行を行い、高速列車の開発を行うことにしています。

そのため、変電所の建設やレールの敷設工事も平成三年度から着手されますので、ご協力をお願いします。

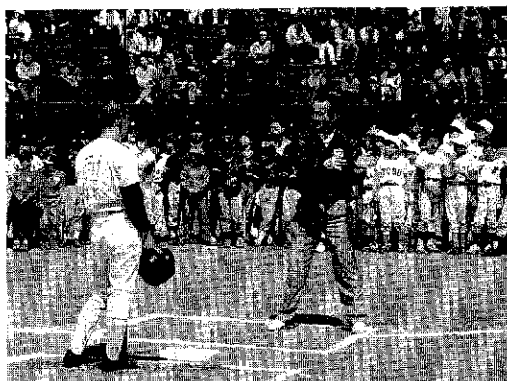
## 北越北線の主な経過

S 39. 9. 28	工事線に指示される
43. 3. 28	工事実施計画認可（六日町～十日町間）
44. 9. 19	赤倉トンネル工事着手
47. 10. 11	工事実施計画認可（十日町～犀潟間）
51. 1. 21	赤倉トンネル貫通
57. 3	工事全面的に中止
59. 8. 27	第三セクター「北越急行線」設立
60. 3. 24	十日町駅構内で起工式
61. 3. 13	鍋立山トンネル工事再開
H元. 6. 19	事業基本計画の変更認可（電化・高規格化）
10. 2	赤倉トンネル着手（高規格化）
2. 1. 4	信濃川橋梁竣工
2. 3. 31	十日町高架橋着手（高規格化）
2. 5. 1	六日町・西六日町間路盤強化（高規格化）
2. 5. 11	十日町出発所開設

# 長嶋茂雄氏を迎え「少年野球教室」

～十日町市野球連盟70周年記念事業～

おめでとう



身ぶり手ぶりで熱心に指導する長嶋茂雄氏

四月二十一日(日)、市営笹山野球場で元巨人軍監督長嶋茂雄氏を迎えて「少年野球教室」が開かれました。これは、十日町市野球連盟(吉沢慎一会長)が、連盟創設七十周年記念事業の一つとして行ったものです。  
大勢の野球ファンが見守る中、長嶋氏は郡市内約五百人の小・中学校野球部員に、汗だくになりながら手取り足取りの

## 十日町へようこそ!

### 初企画「転入者の集い」

～歓迎パーティーで十日町をPR～



アトラクションを見ながら地酒とそばに舌鼓

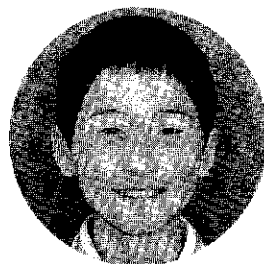
四月二十四日(木)、クロス10でこの春転入してきた人を対象に「転入者の集い」が開かれ、約五百十人が出席しました。  
この催しは、大好き十日町会と商工観光課が十日町に早くなじんで、十日町の魅力を知ってもらおうと、今年初めて企画したものです。  
会は、十日町の魅力を満載したスライドの上映で幕が開き、丸山市長の歓迎のあいさつのおと、アトラクションを見ながらの歓迎パーティーが行われました。  
出席者は、地酒とそばを食べながら談笑していました。アトラクションでは、民謡協会と舞踊協会の皆さんが、天神ばやし、新保広大寺、十日町小唄を披露。最後に参加者全員で十日町小唄を踊って、楽しい一夜を過ごしました。

指導をしました。選手たちも、あこがれの人の指導に顔を紅潮させながら、真剣なまなざしで聞き入っていました。

### スポーツ

冬はスキーで

体をきたえる



雲野 竜也 くん  
(6年)

ぼくたちは、運動もがんばっています。季節を生かして重点的にやっています。

夏は水泳、夏から秋は陸上、そして冬はスキーをやっています。中でもスキーは、全校スキーの他に親子スキーがあります。ミナミスキー場でやります。午前中はおもに先生とお父さんから、回転の方法を教えてもらいます。午後は能力別にわかれて、楽しく親子スキーをやります。リフトを何回も何回も利用し、いっしょけんめいすべります。帰る時には、来る時よりもすつとうまくなります。来年が待ちどおしいです。

わたしたちの  
学校自慢

26

八箇小学校

上村 圭三 校長  
児童数：46人



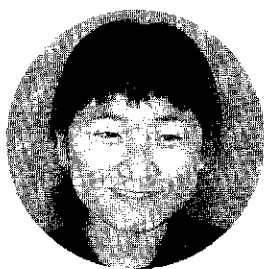
スキーも上達する親子スキー

ぼくたちは、広くなった体育館やグラウンドでせいっぱい走ったり遊んだりして、強い体と心をつくっていききたいと思います。

### 児童会

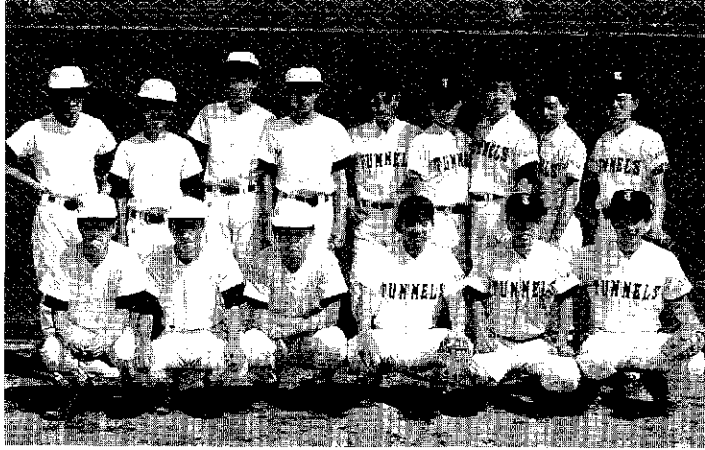
国道クリーン作戦で

美しい環境を



雲野 愛美 さん  
(6年)

わたしたちの学校は、国道23号



今年こそは県大会優勝をと燃えています

# みんないきいき。 サークル交流録 PART 2

## とんねるず (喜多秀夫監督)

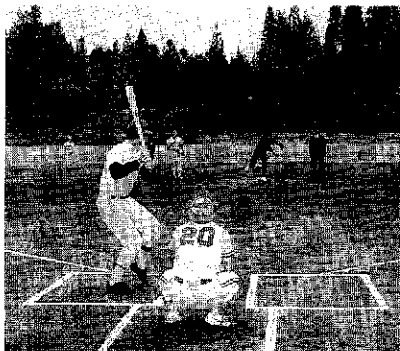
県制覇を目指す実力野球チーム

7年前の夏、市民を熱狂させた十日町実業高校野球部の県大会準優勝チームのメンバーが中心になって結成されたのが、野球チーム「とんねるず」です。メンバーは、十日町高校や川西高校の同年の仲間や後輩を含め20人になります。周りからは若いチームと言われてきましたが、主力メンバーの年齢は24~25歳になりました。

チームの名前から想像がつくように、最初は楽しく野球をやろうという気持ちもありました。しかし、結成3年目で市野球連盟のAクラスに入り、昨年は市内の5大会の内、優勝3回、準優勝と3位が1回という成績で、今年念願の連盟ランク1位になることができました。今は勝つ野球を目指し、今年県大会で優勝することを目標にしました。2月から総合体育館のグラウンドで週1回の練習を続けています。

メンバーそれぞれが違う職場なので、試合の時の人集めには苦労します。特にせつかく県大会に行くチャンスを得ても、試合日が休日でない仕事と仕事を休めなくてベストメンバーが組めないことがあり、本当に残念です。

本当に野球の好きな仲間が集まっているので、酒を飲んでも野球の話ばかり、年をとっても同じメンバーで野球を続けていきたいと話しています。



サン・スポーツランドの落成で記念試合

このコーナーは、運動や文化、芸能などを楽しんでいるサークル、クラブなどを紹介するコーナーです。このコーナーで自分たちの頑張っている姿をアピールしてみませんか。

総務課文書広報係  
(☎57-3111 内線214)



待望の新潟乗り入れを祝ってテープカット

## 十日町—新潟間に 高速バスが運行 ～本町3丁目停留所で開通式～

越後交通・新潟交通の共同による十日町—新潟間の高速バスが運行し、四月三十日(火)午前十時二十分から本町三丁目停留所で開通式が行われました。式典では、片岡越後交通株式会社長のあいさつのもと、栗原新潟陸運局支局長や丸山市長ら五名が、テープカットを行い開通を祝いました。引き続き、この日三便日を担当する越後交通の星野久雄運転手が安全運転を宣言し、約四十名の乗客を乗せ新潟へと出発しました。高速バスは、県内初のトイレ付ハイデッカー車を導入、一日五往復で六日町ICを経由して、十日町—新潟間約百四十を二時間二十分で運行します。

線脇にあり、交通量は年々ふえています。そのせいか、とても空き缶やごみが多くなりました。約八年前から国道クリーン作戦を全校で実施しています。年に二回全校で、他に毎日の登下校時に一人一人拾ってくださるようにしています。学校は、「三つの(つ)あいさつ・しんせつ・あとしまつ」を合い言葉に、中でも「あとしまつ」を大切にしています。このことは私達も気をつけています。でも、大人の方も注意してほしいです。美しい環境は、一人一人の心がけでできると、わたしは思います。

村の人も一けん命拾ってくださっています。この道だけでもせめて日本一の美しい所にしておきたいと思えます。



みんなで行なう国道クリーン作戦



樋口 泉さん

(大島電気株勤務  
四日町新田第3・22歳)

都会で働くのは勉強になるかもしれませんが、せこせこしたような感じが嫌なので、高校を卒業して十日町に就職しました。

今の職場は何でも気軽に話せる職場で、先輩も気軽にスキーやゴルフに誘ってくれます。現場の仕事が多いのですが、インテリジェントビルなどに興味もあり、これからの仕事のためにも少しずつ勉強してみたいと思っています。

十日町は確かに遊ぶ場所は少ないと思いますが、買物は長岡、スキーは湯沢や野沢、海は柏崎へとほとんど1時間足らずで行けます。東京も近いし、すべてのものが十日町になくてもいいような気がします。

休日はスキー、テニス、ゴルフと、雨でなければほとんど外に出かけて汗をかいています。同級生もちらほら帰ってくるようになり、これからますます仲間が増えそうです。

## 青春エンジンジョイ

明日の十日町を担う若者登場コーナーです。このコーナーに登場する人を募集しています。個人・会社の推せんでもかまいません。  
■連絡先 総務課文書広報係

宮下 真紀さん

(青柳織物株勤務  
稲荷町4・19歳)



高校を卒業してすぐ東京に就職しましたが、今年の1月に十日町に戻ってきました。東京に就職したのは、都会へのあこがれですね。でも、1年足らずの東京での生活でしたが、いろいろな人と出会うことができ勉強になりました。帰ってくる時一番つらかったのは、友人との別れでした。

一緒に東京に行った友達も、いつかは十日町に帰りたと思っている人が大勢いますよ。でも、十日町には若者が満足できる職場が少ないのではないのでしょうか。カッコいい仕事というのを言っているようですが、若者があこがれることのできる職場がもっと欲しいですね。

今の職場は雰囲気がよく、楽しく仕事ができます。でも、織物の仕事をしている人は若い人が少ないようで残念です。今、自動車学校に通っていてもうすぐ卒業です。免許を取ったら、いろいろなところに行ってみるつもりです。

## 思いのふるさと No.14

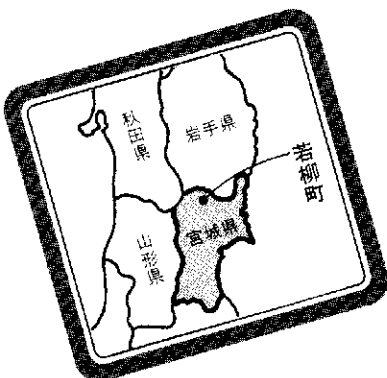


阿部 静子さん  
(北新田2・39歳)

出身地 宮城県栗原郡  
若柳町

わたしのふるさととは、岩手県との県境に位置し、東北新幹線と東北本線にはさまれた小さな町です。町の真ん中を流れる追川と伊豆沼を利用して農業が盛んに行われ、ササニシキでおなじみの宮城米の産地として知られています。  
伊豆沼は大ききでは日本一といわれ、冬になると白鳥が飛来し、夏には蓮の花が咲き乱れ、四季を通じ自然に親しまれる絶好の沼です。また、うなぎ、鯉、川えびなどがとれ、釣愛好家の宝庫にもなっています。追川では、毎年お盆に燈籠流しと花火大会が行われ、帰省客が楽しみにしている伝統行事が行われます。昨年、新幹線の停車駅栗駒高原駅が新設されました。駅から車で十分位のところにわたしの実家があり、帰省するのに大変便利になりました。  
わたしは、地元の学校を卒業し東京に出て主人と知り合い、昭和

五十二年に十日町に嫁いできました。若柳町は雪が三十センチくらいしか降りませんが、とてもしづかです。十日町に来て寒さには耐えられましたが雪の多いのにビックリしました。主人から十日町を最初に案内してもらった場所が秋の愛宕山と土えん堤。市街地が一望できるといふことで連れて行ってもらったことを懐しく思い出します。初雪が降るとさびしきを感じますが、春の芽ぶきを見ると感激します。お米もお酒もおいしく、十日町がとても気に入っています。



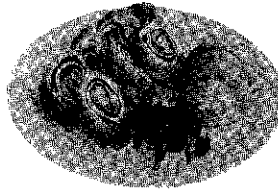


# わが家味 50

(2~3人分)

〈材 料〉

豚肉の薄切り…5枚・のり…2~3枚・野菜…にんじん、ピーマン、アスパラなどを適量・卵…1個・かたくり粉・パン粉



## 野菜の肉巻き揚げ



村山ヨイさん  
(野田 65歳)  
(☎55-2789)

### 子供たちに野菜を

子供たちがなかなか食べてくれない野菜。そんな野菜を子供たちの大好きな肉と組み合わせしてみました。にんじん、ピーマン、アスパラなどの季節の野菜を細切りにし、のりと肉で巻き、パン粉でフ

ライにして揚げます。

野菜嫌いなお子さんがいたら一度試してみてください。

〈作り方〉①豚肉の薄切りの上にのりをのせる。

②野菜を豚肉の大きさに合わせた長さ

に細切りにし、①の上にのせる。

③のりまきのように巻く。

④かたくり粉をまぶす。

⑤とき卵をつけ、パン粉をつける。

⑥百八十度くらいの油で、きつね色になるくらいに揚げる。

⑦二、三センチくらいに切って盛り付ける。

※好みのソースなどをつけてお召し上がりください。

# 大きなおね

77

(2歳  
8カ月)

柳 恵ちゃん  
富英・美代子さん次女  
(麻 畑)

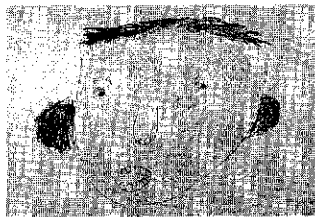


わたしめぐ。4月から保育園に行っているんだけどお姉ちゃんも一緒だからうれしいの。台所で水遊びをしておばあちゃんを困らせたりもするのよ。弟もいるので仲よくブランコで遊んだりするの。

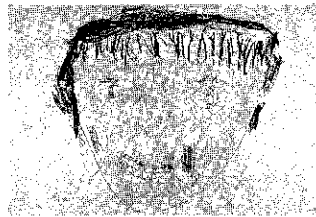
## 森の保育園

77

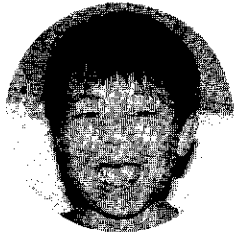
### じょうずに描けたネ!



ほくとおしゃべりしている仲良しのたかひこくんの顔なんだ。目がかわいらしく描けたんだよ。



大好きなひであきくんの顔なの。ほつべをひつぱつたりしていつしようにけんめい描いたのよ。



池田正太郎くん  
(5歳)



宮沢沙弥加ちゃん  
(5歳)

# 昔の昔と今

池田二郎さん

(猿倉・82歳)



便所の肥やしはきかねえということだった。

そのかわり昔は、川の水やそーやんはきれいだったこつおね。

家から出る下水はせせなきを作って全部肥料に使うわけで、田川の水も人が飲めるくらいきれいで、

やまめ、はよ、かじかがいっぺとれた。水をきれいにしようとしたんじやねえども、肥やしが必要で

自然とそうなったんだ。

昔から動物が好きで、終戦の時免許をとり長い間家畜商をやってきました。いま思えば苦勞してきたと思わんだども、そのときは何の気

なしに苦勞だとは思わずにやってきました。終戦直後に牛を東京に連れて行ったものだども、テレビで「君の名は」を見ていたら、ちやうど

ああいうとき東京にいらったんだと思出したの。

最近ではみんなの交通のじやまにならないうように、医者世話にならないうようにと気を付けて、毎日

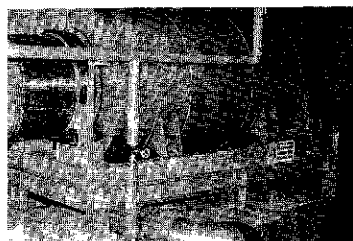
自分のできる畑仕事を楽しんでいらんだ。

猿倉は町近くの農業中心の集落で、池田姓が多く、ほかに庭野と根津がありますの。昔と今とで一番違ったのは家庭生活じゃねえべか。昔は五燭の電球でももつたいねえという時代で、今ではたいいてい家に行けば四、五十の電気の差し口があるんでねえかな。冷蔵庫は夢にも思っていないかった。それからもう一つ、昔は百姓は肥やし欲しくて、町へ桶を持って汲みに行った。それも年貢を払って。これくれえ変わったことはねえこて。おもしろい話があつて、太り盛りの子どもが糞分を全部吸収してしまつて、学校の

# し尿処理の主要施設を更新

厚生年金・国民年金還元融資を利用

衛生施設組合は、平成2年度に厚生年金・国民年金



更新された前処理施設

積立金の還元融資を受けてし尿処理場の前処理施設を1,698万円で、深井戸を1,416万円でそれぞれ更新しました。

前処理施設とは、ドラムスクリーンやスクリーンプレスなどの機械により、し尿以外のゴミを取り除く装置です。また、深井戸はし尿を処理するための用水を確保するものです。

これらの施設は、それぞれ15年余りを経過したため老朽化し、機能が落ちてきたものです。更新により、処理施設の機能を正常に保つことができ、安全で安定した維持管理と水質汚濁防止などに努めることができます。

■問い合わせ 十日町市川西町衛生施設組合 ☎57-1751

# 市民一斉清掃の日がスタート

5月～11月の毎月10日朝6時～7時

市制施行30周年を記念して始めた「市民一斉清掃の日」は、八年目を迎えます。今年も五月から始まりますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

■清掃の場所 町内の道路、公園など。ほかに春、秋の年2回、川などの清掃もお願いします。

■清掃の方法 (1)町内、衛生組合などが単位となります。 (2)「もえるゴミ」と「もえないゴミ」に分けて、ゴ

ミ収集日に出してください。それまでは保管をお願いします。 (3)側溝の清掃は今までどおり、町内単位で行った方法でお願いします。

## ■その他

ゴミ袋、火バサミを希望する場合は、衛生組合単位で連絡してください。

また、重い側溝のふたを簡単にとりはずせる「側溝ふた上げ機」や、排水溝などの消毒に便利な「消毒機(三葉機)」の貸し出しをし

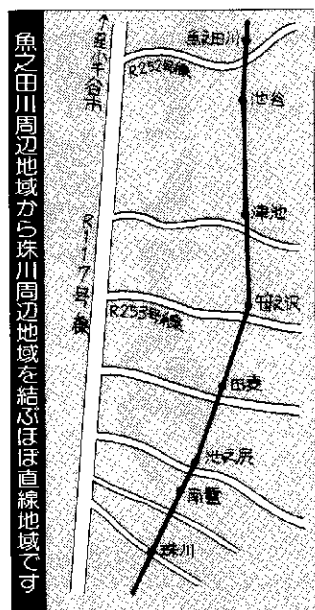
ています。無料ですので気軽にご利用ください。 ■問い合わせ 保健衛生課 環境衛生係(☎内線112)へ。



みんなの協力できれいなまちづくり

## 地下資源探査にご協力ください

- ◆測量作業期間：6月30日(日)まで。
- ◆調査実施期間：5月27日(月)～7月15日(月)
- ◆問い合わせ：(株)地球科学総合研究所「魚沼地域」物理探査作業場 ☎52-7222



国は「第7次5ヵ年計画」の一つとして、国内の地下資源(石油、天然ガス)の開発を進めています。

この調査は、地球科学研究所が石油公団の委託を受けて調査するもので、十日町市では魚之田川周辺から珠川周辺を結ぶ地域が対象となりました。

この地域では、受振器杭や受振器、ケーブル、データー伝送装置が水田の畦や農道に設置され、また、発破作業も行われます。安全には万全を期しますが、対象地域の皆さんにはご迷惑をおかけします。調査にご理解いただきご協力をお願いします。

## 固定資産税の基準となる「土地の評価額」の一部を公開

4月25日号お知らせ版で、平成3年度の固定資産税(土地・家屋)評価替えの内容についてお知らせしました。評価替えは、3年ごと(次は平成6年度)に固定資産の評価額を見直す制度です。

いままでも、所有者が所有する土地の評価額については土地、家屋名寄帳の閲覧等で知ることができましたが、その他は個人のプライバシーを守るという立場から、閲覧できないことになっています。

ことしの評価替えから、自治省の方針により、個人のプライバシーに配慮しながら、宅地の評価額の一部を公開することになりました。

- 公開の時期 5月15日(水)～通年
- 公開の場所 税務課固定資産税係
- 公開の地点 次の市街地中心付近の9地点です。

### 〈宅地評価額の公開地点〉

- ▶本町3丁目通り ▶高田町1丁目通り ▶本町6丁目1・国道117号線通り ▶昭和町3丁目通り ▶西本町2丁目・本町西線通り ▶千歳町・国道253号線通り ▶美雪町3丁目・本町西線通り ▶田川町1丁目・県道中条田川線通り ▶高山3・国道253号線通り

■問い合わせ 税務課固定資産税係 ☎内線112)へ。

# 国保の高額療養費支給基準が改定

5月1日診療分から

国民健康保険に加入している人が多額の医療費を支払い、国保に申請したときは、高額療養費が支給されます。その支給基準が、5月1日の診療分から下表のように改正されました。

高額療養費を申請するとき、領収書、印鑑、保険証をお持ちになり、口座番号(郵便局以外)をひかえて、保健衛生課国保係においてください。このほかに、自己負担限度額を医療機関に支払うだけで済ませる方法もあります。印鑑と保険証をお持ちください。

## 国保高額療養費支給基準

市民税が課税されている世帯		市民税が非課税の世帯	
こんなとき	支給される額 (支払い額-自己負担限度額)	こんなとき	支給される額 (支払い額-自己負担限度額)
1ヵ月に60,000円以上の医療費を支払ったとき	支払い額-60,000円	1ヵ月に33,600円以上の医療費を支払ったとき	支払い額-33,600円
1ヵ月に30,000円以上の医療費を2回以上支払ったとき	30,000円以上の支払い額の合計額-60,000円	1ヵ月に21,000円以上の医療費を2回以上支払ったとき	21,000円以上の支払い額の合計額-33,600円
過去12ヵ月以内に60,000円以上の医療費を4ヵ月以上支払ったとき	支払い額-34,800円	過去12ヵ月以内に33,600円以上の医療費を4ヵ月以上支払ったとき	支払い額-23,400円

※差額ベッド代などの保険診療の対象にならない費用は、支払い額から差し引かれます。

■問い合わせ 保健衛生課国保係(☎内線140・141)へ。

# 金婚式・ダイヤモンド婚式のご夫婦へ

5月25日(土)までに嘱託員さんに連絡

今年、金婚式とダイヤモンド婚式(結婚60周年)を迎えられるご夫婦に、社会福祉協議会などから記念品が贈られます。

今年度の該当者は——  
▼金婚式 昭和16年4月1日～17年3月31日  
▼ダイヤモンド婚式 昭和6年4月1日～7年3月31日

日までにそれぞれご結婚されたご夫婦です。また、昨年までの該当者で、今までに記念品を受けていないご夫婦も対象になります。どちらも戸籍の届出年月日でなく、実際に結婚した年月日です。

いすれかに該当するご夫婦は、おふたりの氏名、年齢、結婚年月日を5月25日(土)までに、嘱託員さんにお知らせください。記念品の贈呈式(8月上旬予定)については、後日本人あてにご案内します。

■問い合わせ 社会福祉事務所社会係(☎内線136)へ。

## お忘れなく！ 軽自動車税の障害者減免

身体障害者の人、精神障害の人は、障害の程度により、所有している軽自動車の税金が減免されます。

- 申請期間 5月16日(木)～24日(金)
- 申請場所 税務課
- 必要なもの 免許証、身体障害者手帳、軽自動車納税通知書、印鑑  
※精神障害者の人は、十日町保健所が発行する証明書が必要です。
- 問い合わせ 税務課固定資産税係(☎内線111・112)へ。

## ご協力ください！ 土地の立入り

市では、土地改良事業に伴う調査、測量を行いますので、関係区域の皆さんのご協力をお願いします。

- 区域 市内全域
- 期間 12月28日(土)まで。
- 立入り者 農林課・土地改良区職員および業者
- 問い合わせ 農林課農地開発係(☎内線336・338)へ。

## ご存じですか！ 障害者に支給される各種手当

種類	手当月額(円)	内容
特別児童扶養手当	1級 44,900 2級 29,930	心身に障害のある20歳未満の児童(施設入所児童は除く)を扶養している保護者に支給
障害児福祉手当	12,750	心身に最重度の障害を持つ20歳未満の児童(施設入所児童は除く)に支給
十日町市重度心身障害児福祉手当	2,000	心身に重度の障害を持つ20歳未満の児童(施設入所児童は除く)を養育している保護者に支給
特別障害者手当	23,450	障害基礎年金1級程度の障害を2つ以上持つ20歳以上の在宅最重度障害者に支給

★平成3年度から「心身障害者タクシー利用料金助成事業」が始まっています。対象者は身体障害者手帳1・2級か療育手帳Aをお持ちの方です。

■問い合わせ 市社会福祉事務所援護係(☎内線133)へ。

## 平成3年度 農作業別標準料金が決定

(10a当たり)

【注意事項】

作業名	種別	料金	摘要
耕うん	トラクター	5,800円	
代かき	トラクター	6,100円	
田植	田植機	6,000円	苗代金は別途
収穫	コンバイン	17,600円	倒伏の場合協議
乾燥	乾燥機	60kg(1俵)当たり1,200円	稲藁入時の水分は23%とする
調整	調整機	60kg(1俵)当たり700円	

1. この標準作業料金は一応の日安です。
2. 耕地の条件が異なる場合や未整備田は受委託者間の協議によります。
3. 移動料は別途協議となります。
4. 補助人夫賃は別とします。
5. 粟田栽培組合には適用しません。

■問い合わせ 農業委員会事務局(☎内線121)へ。





# 高齢者よい歯のロンクール

歯に自信のある  
おじいちゃん・おばあちゃんへ

県では、歯の健康の大切さをPRするため、自分の歯で食べ健康な生活を送っているお年寄りを表彰します。

歯と歯ぐきに自信があり、次の条件に当てはまると思ふ人は、歯科健康診査を申し込んでください。健診で確認し、県に推せんいたします。

- 条件 ①自分自身の歯の本数(親知らずは除く)
- ▼90歳以上の人：18本以上
- ▼80歳～89歳の人：20本以上
- ▼70歳～79歳の人：23本以上
- 締め切り 5月31日(金)
- 健診日時 6月9日(日)午前11時～11時30分
- 健診場所 保健センター
- 表彰 最優秀者一人、優秀者四人が県歯科保健大会で表彰される予定です。
- 問い合わせ 保健衛生課 保健衛生係(☎内線138)へ。

## 5月 交通安全キャンペーン

◆春の全国交通安全運動  
～5月11日(土)～20日(月)～  
行楽はゆとりあるプランで安全運転に心がけ、楽しい旅行をいたしましょう。



### 4月中の交通事故発生状況 ( )は累計

市 町 村	発生件数	負傷者数	死者数	
十日町市	平成3年	1(29)	1(31)	0(0)
	平成2年	9(42)	9(57)	0(1)
川西町	平成3年	6(25)	6(32)	1(1)
	平成2年	7(12)	8(17)	0(0)
計	平成3年	7(54)	7(63)	1(1)
	平成2年	16(54)	17(74)	0(1)

**事故発生** スピードの出し過ぎで死亡事故  
4月21日(日)午前1時過ぎ、川西町高原山の町道で下条の26歳の男性が運転する乗用車がセンターラインを越え、対向してきた松之山町の23歳の男性が運転する大型トラックに正面衝突、乗用車を運転していた男性が脳挫傷で即死しました。



## 家族介護者教室

～お気軽にご参加ください～  
■申し込み先  
三好園デイ・サービスセンター  
☎56-2106 担当松村へ

## 断酒のつどい

- とき 5月17日(金)午後1時30分～3時
- ところ 十日町保健所
- 申し込み 十日町保健所(☎57-2400)  
または、保健衛生課保健衛生係(☎内線138)へ予約ください。

## 心の健康相談

- とき 5月24日(金)午後1時30分～3時
- ところ 十日町保健所
- 担当者 柳沼医師(五日町病院)
- 申し込み 十日町保健所または、保健衛生課保健衛生係

## 5月31日は「世界禁煙デー」

— 肺を灰にしたくない —  
5月31日はWHO(世界保健機構)が定めた世界禁煙デーです。  
喫煙は健康にさまざまな影響を及ぼし、また、周囲の非喫煙者への健康にも影響があるといわれています。世界禁煙デーを機会に一人ひとりが喫煙と健康について関心を持ち、理解を深めましょう。

〈家族介護者教室〉  
利用者家族を中心に、お年寄りの介護について基礎知識や実践技術を学ぶ教室です。お気軽に参加してください。

- ▼第2回 5月18日(土)午後2時～3時30分「こんなときどうする?第1部」生活に活かせる救急法
- 第3回 7月20日(土)午後2時～3時30分「こんなときどうする?第2部」床ずれと排泄ケア
- ▼第4回 9月21日(土)午後2時～3時30分「こんなときどうする?第3部」痴呆性老人の対応
- ▼第5回 11月16日(土)午前10時30分～午後2時「老人の食事と栄養」老人食の調理

〈一般公開講座〉  
理実習と試食  
利用者家族はもちろん広く一般市民の皆さんを対象に、お年寄りの介護の基礎知識や技術を学びます。お気軽に参加してください。

- ▼第1回 6月22日(土)午後2時～3時30分「老人の心とからだ」老人の心と体についての基礎知識
- ▼第2回 8月17日(土)午後2時～3時30分「痴呆についての基礎知識」
- ▼第3回 10月19日(土)午後2時～3時30分「福祉サービス基礎知識」
- ▼第4回 12月21日(土)午後2時～3時30分「リハビリテーション基礎知識」

## がん検診始まる!

- 胃がん検診 5月～12月
- 子宮がん検診 6月～9月
- 肺がん検診(胸部レントゲン検査) 7月～9月
- 乳がん検診 5月～10月
- 申し込み 保健衛生課(☎内線138・139)

市のがん検診が始まりました。2月に申し込みを忘れてしまった人、やっぱり「受けてみようかな」と思っている人は、早めに申し込んでください。  
がんによる死亡数は減る傾向にあります。安心できず、この機会にぜひ検査を受け、安心した毎日を過ごしましょう。

ふるりの歴史散歩  
history  
市史編さん室 その50  
上杉謙信とアオソ

越後が生んだ名将、上杉謙信ほど生涯を戦いに明け暮れた人は少ないでしょう。

十九歳で越後の国主となり、四十九歳で亡くなるまでの三十年間に城を攻め、里に戦うこと七十余度と伝えられています。

この上杉氏の戦力を支えた財源の一つがアオソです。

アオソというのは、芋麻（カラムシ）からとった繊維で、この糸で織った織物が越後の特産品の越後布や越後縮です。

魚沼や頸城地方など豪雪地帯を中心にアオソが盛んに栽培されましたが、アオソと越後布の生産を保護・奨励したのは、謙信と景勝の二代に仕えて名家老とうたわれた南魚沼出身の直江山城守兼統だといわれています。

彼は上杉家の財政を豊かにするためにアオソと越後布の増産を図ると共に、アオソを専売制に

して利益を独占したのです。

越後産のアオソは関西地方の近江上布や奈良晒など各地の麻織物の原料として需要が多く、芋船という専用の運搬船で大量に出荷され、上杉家の重要な財源になりました。

アオソの経済的価値に目を付けたのは直江兼統だけではありません。豊臣秀吉もその一人です。

秀吉は慶長三年に上杉景勝を会津へ移し、あとに堀秀治を任命しましたが、秀吉が堀氏に与えた知行宛行状をみると越後四十三万八千余石のうち五千石を自分の直轄地にしています。秀吉が所領にしたのは越後布とアオソの生産地である魚沼地方だといわれています。



芋売り商人(職人尽歌台模本)

交通遺児を救って八年、七九四万円を基金に

関口さんの寄付がきっかけで、昭和五十八年に創設された「十日町市交通遺児等援助基金」は一千万円を超え、四月十二日現在、千二十七万四千三百三十七円になりました。そのうち、関口さんの浄財は、長年にわたる廃品回収の益金など、七百九十四万円にのびります。

基金は、年々その額を増やし、ながら、多くの交通遺児の学資援助に生かされています。

関口さんの一日は、一輪車を押してゴミステーションに向かうところから始まります。集められたダンボールなどは、自宅わきの専用倉庫に積まれ、代金は全て基金に寄付されます。

ひと



関口 潔さん  
(加賀糸屋町・63歳)

「なぜそこまで」と思うほどの献身は、社会福祉主事の資格に挑んだ、戦後の若き小学校の教員時代に培われたと言います。

「交通事故で親を亡くした子はもちろんですが、貧しい家庭が多かったですよ。何とか手助けしてやりたかった。それと、初めての学校の廃品回収、あれは子どもの体験学習としても、また資源保護の面からも有意義

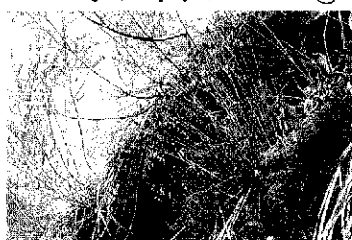
でした」と、当時を述べ懐かしみます。

「この頃は、廃品を自宅に届けてくれる人もいっばいいます。いつか、遺児なんですよ、うか、朝、花が一鉢倉庫にそつと置いてありました」何よりの贈り物だったと顔をほころばせます。

「ゴミも分別収集ができれば」と結ぶ六十三歳のまなざしは、福祉とリサイクルの信念に燃えて、衰えをしりません。

とおかまちの自然  
(理科センター)

タヌキラン ⑤



山地の湿った斜面などに群がって生えるカヤツリグサ科の多年草です。

葉は20〜30センチ、茎は30〜100センチ先端に2センチほどのタヌキの尾のような花穂をたれてつけます。結実後、葉は15センチ以上に伸び、崖の岩場に垂れ、イワスゲとも言われます。

葉は団子をしぼるひもやすげ細工に用いられます。

編集後記

この四月、市役所も二十一人の新入職員を迎えました。初々しい顔ぶれがあちこちに見られ、市役所もすこし若返ったようです。

市報を担当している文書広報係も四月の人事異動があったり、⑧が雪祭り事務局から帰った後は⑨が選挙の仕事に行ったりと落ち着かなかったのですが、連休を前にしてようやく落ち着いてきました。今年もいろいろな人に出会えるのを楽しみに頑張ります。 ⑩